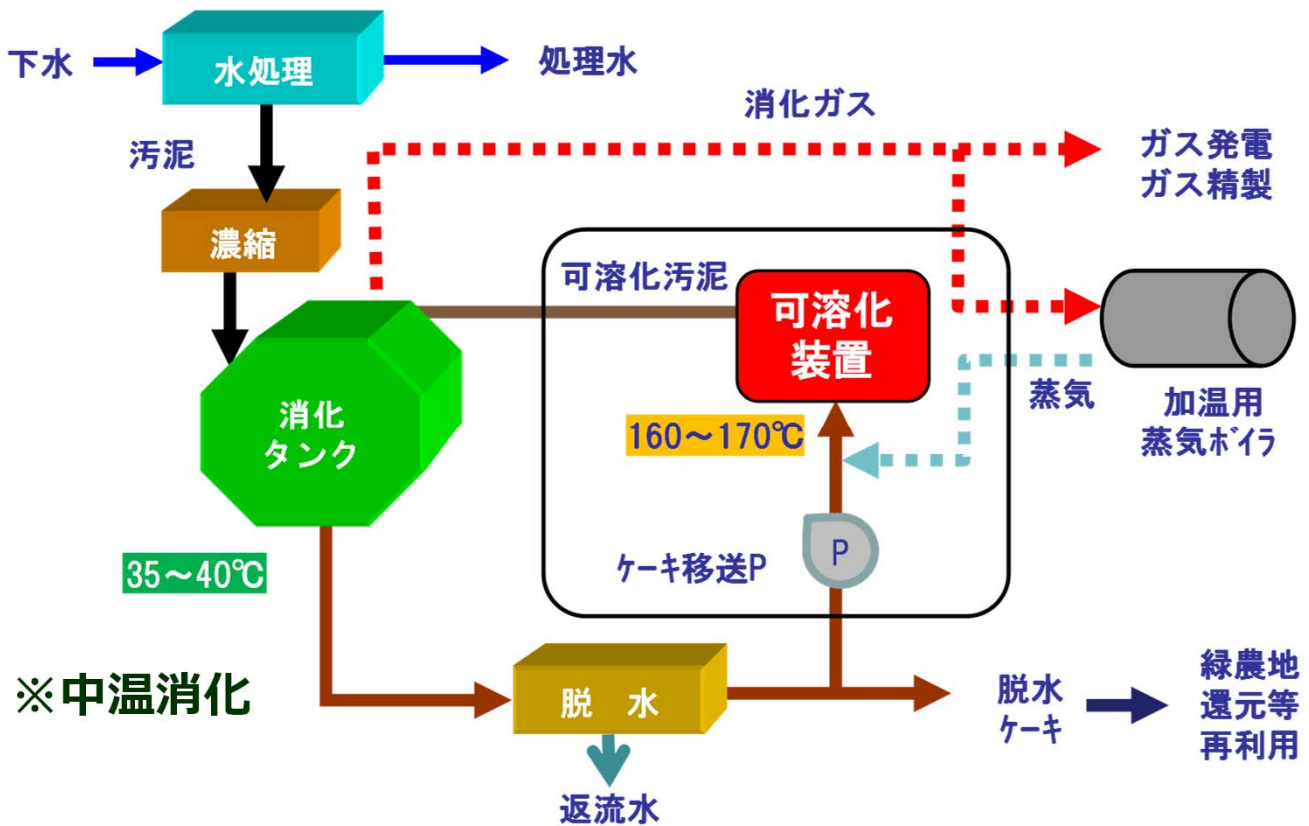


# 消化効率を向上し、創エネ!!

## — 熱改質高効率嫌気性消化システム —

技術選定を受けた者：三菱化工機(株)

汚泥を易分解性有機物に熱改質し、消化タンクに返送するシステム。ガス発生量の増加、消化日数を短縮、脱水性改善により汚泥量を削減します。



### 《 期待できる効果 》

- ・ 有機物分解率の上昇により消化ガス発生量が10~30%増加するとともに、汚泥発生量を1/2~2/3に減量させ、ガス有効利用による増収、汚泥処分費の削減が可能
- ・ 消化日数短縮(従来法20~30日 → 15日程度に短縮)により、従来嫌気性消化方式よりも小型化が可能

### 《 対応可能なニーズの一例》

- ・ 脱水ケーキを対象に熱可溶化処理するため、従来の消化槽加温エネルギーと同等のエネルギーで可溶化処理ができ、装置もコンパクトなため既設消化施設への適用も可能
- ・ 脱水汚泥の大幅なケーキ含水率低減が可能のため、処理場の電力エネルギー自給率向上を目的に近隣バイオマスを受け入れようとする場合にも対応可能